

公益社団法人筑前町シルバー人材センター
令和4年度 事業報告

I. 概要

人口減少、少子高齢化が進行する我が国は、高齢化率が既に28.9%に達しています。こうした中で、「生涯現役社会」を実現するため、働きたいと願う高齢者の就業率を高めていくことが重要であり、この担い手であるシルバー人材センターに向けられる地域社会の期待は、一層大きなものになっています。

当センターは、安全就業と適正就業を基本に据え事業展開を図りました。今年度の契約金額は1億3,558万円（前年度比391万円増）、業種別の契約金額割合では公共事業52%、一般家庭19%、一般事業所7%、派遣事業が全体の22%を占めています。事業高では新型コロナ禍から徐々に改善しはじめ、契約金額で前年度を上回る実績となりました。

安全就業では、安全のルールを軽視する行動から7件の軽微な事故が発生し、役員会議や「事務局だより」で安全就業の再確認を徹底しました。一方で、県シ連の「安全就業優良センター」を10年連続受賞し、改めて会員皆様のヘルメット着用など安全就業の遵守に感謝します。7月に参加者限定で開催した安全・適正就業大会では、「安全就業宣言」を採択し事務局だよりで周知したことで、会員自身の安全就業意識の向上につなげることができたと思います。

次に、適正就業では、「適正就業ガイドライン」の周知と就業形態による適正な派遣事業（6事業）に取り組むことで、サポート交付金（国補助金）4,461千円を確保できました。

次に、会員拡大の取組みでは、定例の入会説明会（月2回）の開催を基本に、町広報紙に広告掲載（毎月）、ホームページ掲載、会員の口コミ活動等で説明会の参加者は累計57人、年度末会員数は前年度実績から1名減の271人です。会員皆様と一緒に「働く仲間」を増やしていく取組みが引き続き必要です。

次に、行政と連携した取組みとして、空き地・空き家等の環境整備でシルバー事業（ふるさと保全応援事業）を展開し、地域の防犯面・景観等の改善効果に感謝されています。さらに、高齢者等を対象に生活支援のワンコイン事業や新総合事業（介護予防）など会員皆様のご協力を得て、地域貢献活動に取り組みました。次に、普及啓発事業等では、筑前シルバーだより発行（全世帯）、町広報紙への広告掲載、街頭チラシ配布活動、清掃ボランティア活動などに取り組むことで、地域へシルバー人材センター事業の普及啓発を図りました。

以下、令和4年度事業について報告します。

II. 事業実施報告

1 就業開拓提供等事業

(1) 受託事業

- ① 入会説明会を毎月2回開催し、就業を希望する会員へ希望職種アンケートを実施し、マッチングを図った。
- ② 受注から就業までの円滑化の為、職群班及びグループでの就業を実施した。
- ③ 適正な受注のため、随時ローテーション就業を促進した。
- ④ 『ワンコイン手助け安心サービス隊』事業の実施。

令和4年度 受託事業実績

就業実人員	就業延人員	実績金額
217人	26,447人日	105,410千円

令和4年度 ワンコイン事業実績

問合せ件数	受注件数
10件	94件

(2) 独自事業

高齢者の知識・経験・能力を生かし、独自の創意と工夫により就業機会の創出と地域社会に多種多様なサービスを提供するため、『しめ縄販売』を実施しました。

令和4年度 独自事業実績

就業実人員	就業延人員	実績金額
4人	8人日	32千円

2 労働者派遣事業

連合会の労働者派遣事業の事務所として、センター事務所内に連合会筑前町実施事務所を置き、「臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務」の就業の範囲において、派遣労働を希望する高齢者を対象に「労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律」に基づき、労働者派遣事業を実施しました。

令和4年度 労働者派遣事業実績

就業実人員	就業延人員	実績金額
53人	4,118人日	30,179千円

3 普及啓発事業

- ① シルバー人材センター事業のチラシを作成し、役職員による街頭配布運動を実施し、普及啓発に努めた。

日 程	場 所	内 容
10月25日	A コープ 三輪店	チラシ・ポケットティッシュ配布
	A コープ 夜須店	チラシ・ポケットティッシュ配布

- ② 就業開拓員を配置して、町内の各企業等を訪問しシルバー派遣事業の説明や一般家庭へのチラシ配布など普及啓発に努めた。

- ③ 広報委員会を年4回開催し、当センターの機関紙『筑前シルバーだより』を年2回発行、町内全戸配布し、センターのイメージアップに努めた。

◇ 広報委員会

区 分	開催日	主な内容
第1回	7月6日	『筑前シルバーだより』第34号の編集
第2回	8月3日	『筑前シルバーだより』第34号の編集
第3回	11月10日	『筑前シルバーだより』第35号の編集
第4回	12月7日	『筑前シルバーだより』第35号の編集

- ④ 行政より毎月全戸配布している町広報紙『ちくぜん』に、当センターの広告を掲載して普及啓発に努めた。

- ⑤ 町内放送を利用し、当センターの入会説明会開催案内を毎月放送し、知名度アップを図った。

- ⑥ 就業先でのシルバー旗及び看板設置等によりシルバー人材センターの PR を実施した。

- ⑦ ホームページを拡充リニューアルし、適宜更新を実施した。

- ⑧ 町内公園2カ所での除草・草刈・清掃等ボランティア活動を実施した。

◇ 日 程 : 令和 4年 10月 27日

- ・三輪地区 『ふれあい広場』 55名 参加
- ・夜須地区 『百万池公園』 56名 参加

4 安全・適正就業の推進

- ① 安全保護具着用の更なる徹底と定着化の対策として、各種会議や委員会開催の都度『安全就業ニュース（全シ協）』『事故報告（県シ連・当センター）』等を配布し、事故の事例等から安全保護具着用の必要性の周知・徹底を図った。

② 安全・適正就業委員会を年4回開催した。

区分	開催日	主な内容
第1回	4月11日	① 令和4年度 安全・適正就業実施計画について ② 令和4年度 安全・適正就業大会について ③ 事故発生状況について ④ 令和4年度 安全標語の選定について
第2回	6月20日	① 安全・適正就業強化月間について ② 令和4年度 安全・適正就業大会について ③ 県シ連主催安全就業促進大会参加について ④ 安全パトロール実施報告について ⑤ 安全就業対策について
第3回	10月17日	① 普及啓発促進月間について ② 安全パトロール実施報告について ③ 県シ連主催安全就業促進大会参加について ④ 事故分析及び防止対策について
第4回	1月31日	① 安全・適正就業に向けて ② 安全パトロール実施報告について ③ 令和5年度 安全標語の募集について

③ 安全指導充実の為、4月から12月にかけて理事及び安全・適正就業委員による安全パトロールを計17回抜打ちで実施し、安全就業の促進に努めた。

④ 就業現場にて、就業前安全チェックとして危険予知（KY）運動を実施した。

⑤ 安全・適正就業大会の開催。

◇ 日程：令和4年7月21日

会場：筑前町男女共同参画センターリブラ 33名 参加

講演：①『夏の作業時の留意点・もしもの時の応急手当』

講師：甘木・朝倉消防署西部分署 様

②『フレイル予防』健康講話及び健康体操

講師：健康運動指導士 田中 英幸 氏（協力：筑前町健康課）

安全標語優秀賞表彰、安全就業宣言（採択）

⑥『安全標語』の募集を実施し、選考後2作品を安全大会において表彰し、当センターの『安全スローガン』とすることで、安全意識の高揚を図った。

⑦『事務局だより』を年7回発行し、安全・適正就業に関する記事を掲載。全会員に配布し、安全意識の高揚を図った。

⑧ 新入会員研修のおり、定款及び規程等を説明。『自主・自立、共働・共助』の基本理念や安全・適正就業の徹底に努めた。

- ⑨ 随時、発注者に対し電話や訪問等により、シルバー人材センター事業の説明に努め、適正な受注の推進を図った。
- ⑩ 『事務局だより』に、請負就業や適正就業についての説明を掲載し、全会員に配布、適正就業の強化に努めた。

5 会員の自主的参画による組織運営の強化

- ① 理事・監事会を5回実施した。
- ② 専門部会
 - ◇ 総務部会を1回開催した。 ◇ 事業部会を1回開催した。
- ③ 職群班長会議を4回開催した。

区 分	開催日	主な内容
第1回	4月19日	R04 安全・適正就業実施計画について
第2回	7月13日	安全・適正就業強化月間取組みについて
第3回	10月6日	事業普及啓発促進月間、安全就業について
第4回	1月23日	事故状況と防止策、次期班長副班長選任について

- ④ 地域班長会議を4回開催した。

区 分	開催日	主な内容
第1回	5月16日	R04 事業計画、R04 総会議案書配布について
第2回	7月8日	安全・適正就業強化月間取組み、会員拡大について
第3回	10月12日	事業普及啓発促進月間、ボランティア清掃活動について
第4回	1月13日	地域班会議、会員拡大について

6 相談事業

- ① 正会員及び地域の高齢者に対し、センター来訪時や電話でのお問合せ等により、随時、就業相談を実施した。
- ② 新規会員の入会促進の為、入会説明会を通常毎月2回（第1・3木曜日）計22回実施した。また、開催日・時間等を町内放送やホームページ、筑前シルバーだより、介護保険被保険者証交付会等を活用し広く周知した。

◇ 令和4年度 入会説明会参加者

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人数	6	2	7	3	4	11	5	2	1	4	8	4	57

(男性 35名 女性 22名)

7 研修・講習事業

- ① 新入会員の研修会を7回実施し、定款及び規程等を説明。『自主・自立、共働・共助』の基本理念等、シルバー人材センター会員である自覚の理解を図った。

◇ 令和4年度 新入会員研修会参加者

日付	5/23	6/22	9/7	10/11	11/22	1/30	3/23	計
人数	3	6	4	6	6	5	8	38